

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場会社名 北越工業 株式会社
 コード番号 6364 URL <http://www.airman.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 吉岡 謙一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 肥田 格
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

TEL (0256) 93-5571

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	12,366	△46.9	△237	—	△159	—	△202	—
21年3月期第3四半期	23,296	—	1,502	—	1,453	—	581	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△6.73	—
21年3月期第3四半期	19.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	19,002	9,982	52.2	330.41
21年3月期	20,490	10,366	50.2	342.85

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 9,916百万円 21年3月期 10,292百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成22年3月期(予想)の期末配当金については、未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,400	△37.4	△120	—	△70	—	△50	—	△1.66

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 30,165,418株 21年3月期 30,165,418株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 151,302株 21年3月期 145,094株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 30,017,225株 21年3月期第3四半期 30,032,359株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定しております。実際の業績は今後様々な要因により記載の予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

(2) 経営環境の急速な悪化に伴い、今後の見通しも極めて不透明であることから、当期末の配当金につきましては、現段階では未定とさせていただきます。今後の事業推移や業績見通しを勘案の上、確定次第速やかに公表いたします。

【定性的情報・財務諸表等】

1 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の急速な悪化による最悪期は脱したものの、設備投資の抑制や為替相場の円高傾向により回復基調は緩やかで厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは省エネ・環境に配慮しながらお客様のニーズを取り込んだ製品の開発を進めてまいりました。国内におきましては、工場設備向けの屋外設置型コンプレッサや安定性の高いシザース型高所作業車、オイルフェンス一体型長時間連続運転可能な発電機等を市場に投入してまいりました。海外におきましては、地域特性に合った仕様の市場投入や販路の拡大に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は国内が8,495百万円（前年同期比39.4%減）、海外が3,870百万円（前年同期比58.3%減）となり、全体では12,366百万円（前年同期比46.9%減）となりました。

損益につきましては、生産体制の効率化やコストダウンの強化、設備投資・経費の削減等収益改善に努めてまいりましたが、売上高減少の影響を吸収できず、営業損失は237百万円（前年同期は営業利益1,502百万円）、経常損失は159百万円（前年同期は経常利益1,453百万円）、四半期純損失は202百万円（前年同期は四半期純利益581百万円）となりました。

2 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

(1) 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産残高は、前連結会計年度末と比べ1,358百万円減少し、12,812百万円となりました。これは主に、「【定性的情報・財務諸表等】、5 四半期連結財務諸表、(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書」に記載のとおり現金及び預金が減少したこと及び売上高の減少に伴い受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

(2) 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産残高は、前連結会計年度末と比べ129百万円減少し、6,190百万円となりました。これは主に、時価の上昇により投資有価証券が増加したこと、減価償却により有形固定資産が減少したこと及び繰延税金資産が増加したことによるものであります。

(3) 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債残高は、前連結会計年度末と比べ1,467百万円減少し、6,289百万円となりました。これは主に、返済により短期借入金が減少したこと及び償還により1年内償還予定の社債が減少したことによるものであります。

(4) 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債残高は、前連結会計年度末と比べ363百万円増加し、2,731百万円となりました。これは主に、社債の発行により社債が増加したこと、短期借入金への振替に伴い長期借入金が増加したこと及び退職給付引当金が増加したことによるものであります。

(5) 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は、前連結会計年度末と比べ384百万円減少し、9,982百万円となりました。これは主に、利益剰余金が減少したこと及び時価の上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ589百万円減少し、2,929百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは1,085百万円となりました。これは主に、売上債権の減少及び仕入債務の増加等によるものであります。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは△224百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは△1,460百万円となりました。これは主に、短期借入れによる収入、短期借入金の返済による支出及び配当金の支払等によるものであります。

3 連結業績予想に関する定性的情報

業績は、景気動向が不透明で厳しい環境が続くものと予想されますが、平成21年10月30日に発表いたしました業績予想からの変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

4 その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,929,209	3,551,316
受取手形及び売掛金	6,660,974	6,914,107
商品及び製品	2,261,545	2,223,829
仕掛品	130,986	133,962
原材料及び貯蔵品	452,956	536,914
繰延税金資産	110,283	204,822
その他	268,461	609,122
貸倒引当金	△2,009	△3,656
流動資産合計	12,812,407	14,170,419
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,242,116	4,239,788
減価償却累計額	△3,313,795	△3,251,595
建物及び構築物(純額)	928,321	988,193
機械装置及び運搬具	5,752,649	5,690,145
減価償却累計額	△4,718,953	△4,549,689
機械装置及び運搬具(純額)	1,033,696	1,140,456
土地	1,614,352	1,614,352
建設仮勘定	16,617	25,824
その他	1,012,205	979,757
減価償却累計額	△942,104	△896,189
その他(純額)	70,100	83,567
有形固定資産合計	3,663,088	3,852,393
無形固定資産		
投資その他の資産	217,586	208,457
投資有価証券	1,408,068	1,365,499
繰延税金資産	653,268	636,631
その他	291,056	300,919
貸倒引当金	△42,756	△43,882
投資その他の資産合計	2,309,636	2,259,167
固定資産合計	6,190,311	6,320,018
資産合計	19,002,718	20,490,437

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,203,456	3,813,577
短期借入金	1,104,792	2,274,192
1年内償還予定の社債	120,000	470,000
未払法人税等	32,178	39,940
賞与引当金	187,059	334,948
役員賞与引当金	—	21,000
その他	641,531	802,415
流動負債合計	6,289,017	7,756,073
固定負債		
社債	500,000	60,000
長期借入金	131,704	301,698
退職給付引当金	1,648,709	1,560,860
役員退職慰労引当金	220,289	213,177
P C B対策引当金	125,000	125,000
負ののれん	11,171	14,246
その他	94,141	92,388
固定負債合計	2,731,016	2,367,371
負債合計	9,020,033	10,123,445
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,416,544	3,416,544
資本剰余金	3,394,894	3,394,894
利益剰余金	3,193,058	3,605,305
自己株式	△36,604	△35,676
株主資本合計	9,967,893	10,381,067
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,959	△5,190
為替換算調整勘定	△73,915	△83,496
評価・換算差額等合計	△50,955	△88,686
少数株主持分	65,747	74,611
純資産合計	9,982,685	10,366,992
負債純資産合計	19,002,718	20,490,437

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	23,296,406	12,366,108
売上原価	18,516,643	9,951,340
売上総利益	4,779,762	2,414,768
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	484,804	266,719
役員報酬及び給料手当	1,214,107	1,058,366
賞与引当金繰入額	103,338	85,705
役員賞与引当金繰入額	18,000	—
退職給付引当金繰入額	115,960	94,768
役員退職慰勞引当金繰入額	20,054	20,054
その他	1,320,541	1,126,611
販売費及び一般管理費合計	3,276,807	2,652,225
営業利益又は営業損失(△)	1,502,955	△237,457
営業外収益		
受取利息	8,876	2,845
受取配当金	50,164	17,401
為替差益	—	14,551
助成金収入	—	66,056
その他	26,192	35,149
営業外収益合計	85,233	136,003
営業外費用		
支払利息	26,993	21,949
社債発行費	—	7,045
為替差損	90,902	—
その他	16,690	29,157
営業外費用合計	134,586	58,152
経常利益又は経常損失(△)	1,453,601	△159,606
特別利益		
固定資産処分益	15	1
投資有価証券売却益	1,832	—
貸倒引当金戻入額	514	1,341
賞与引当金戻入額	—	72,807
役員賞与引当金戻入額	—	8,400
特別利益合計	2,361	82,550
特別損失		
固定資産処分損	2,557	553
投資有価証券売却損	—	2,054
投資有価証券評価損	222,929	—
たな卸資産処分損	—	8,059
特別損失合計	225,486	10,666
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,230,476	△87,722
法人税、住民税及び事業税	527,904	64,426
法人税等調整額	102,196	58,818
法人税等合計	630,101	123,245
少数株主利益又は少数株主損失(△)	19,288	△8,863
四半期純利益又は四半期純損失(△)	581,087	△202,104

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,230,476	△87,722
減価償却費	302,649	299,847
退職給付引当金の増減額(△は減少)	180,161	87,848
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,548	△2,772
受取利息及び受取配当金	△59,040	△20,246
支払利息	26,993	21,949
投資有価証券評価損益(△は益)	222,929	—
有形固定資産処分損益(△は益)	2,542	551
売上債権の増減額(△は増加)	△35,864	253,133
たな卸資産の増減額(△は増加)	△441,662	49,370
仕入債務の増減額(△は減少)	△837,623	337,951
未収消費税等の増減額(△は増加)	1,030	124,044
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,660	△18,495
その他	△401,607	100
小計	183,775	1,045,559
利息及び配当金の受取額	62,307	19,154
利息の支払額	△27,185	△23,914
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,029,895	44,492
営業活動によるキャッシュ・フロー	△810,998	1,085,292
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△247,742	△245,507
有形固定資産の売却による収入	71	57
無形固定資産の取得による支出	△121,089	△13,739
投資有価証券の取得による支出	△32,028	△390
投資有価証券の売却による収入	5,180	3,000
貸付けによる支出	△2,000	△1,000
貸付金の回収による収入	1,319	1,014
定期預金の預入による支出	△962	△632
定期預金の払戻による収入	—	32,879
投資活動によるキャッシュ・フロー	△397,250	△224,318
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,450,000	2,600,000
短期借入金の返済による支出	△2,900,000	△3,800,000
長期借入金の返済による支出	△210,394	△139,394
社債の発行による収入	—	500,000
社債の償還による支出	△110,000	△410,000
自己株式の取得による支出	△3,785	△927
配当金の支払額	△268,748	△209,113
少数株主への配当金の支払額	△2,310	△980
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,237	△1,460,415
現金及び現金同等物に係る換算差額	△40,624	9,580
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,294,111	△589,860
現金及び現金同等物の期首残高	3,855,117	3,519,070
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,561,005	2,929,209

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

当社及び連結子会社は、建設機械・産業機械の製造及び販売並びにこれらに関連する業務のみを行っておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

当社及び連結子会社は、建設機械・産業機械の製造及び販売並びにこれらに関連する業務のみを行っておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

② 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合が、いずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合が、いずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

③ 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	欧州(千円)	北米(千円)	アジア(千円)	その他の地域 (千円)	計(千円)
I 海外売上高	695,946	769,715	4,815,664	3,002,478	9,283,804
II 連結売上高					23,296,406
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	3.0	3.3	20.7	12.9	39.9

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) 欧州……………ドイツ、オランダ、イタリア等

(2) 北米……………米国等

(3) アジア……………中国、シンガポール等

(4) その他の地域…ロシア、中近東、アフリカ等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	欧州(千円)	北米(千円)	アジア(千円)	その他の地域 (千円)	計(千円)
I 海外売上高	179,444	447,166	2,373,747	870,274	3,870,632
II 連結売上高					12,366,108
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	1.5	3.6	19.2	7.0	31.3

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) 欧州……………ドイツ、オランダ、イタリア等

(2) 北米……………米国等

(3) アジア……………中国、シンガポール等

(4) その他の地域…ロシア、中近東、アフリカ等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。